

平成25年新春行政講演・意見交換会・賀詞交歓会

本年1月30日に国土交通省 塩見様、高村様と施工系会員27名による新春行政講演・意見交換会並びに多数の来賓・会員ご参加による賀詞交歓会が開催されました。

新春行政講演・意見交換会

会長 野崎正和より開講挨拶

安倍政権になって、やっと暗いトンネルを抜けられるのではないかと期待していますが、現状はまだまだ厳しいものがあります。団塊の世代が退職する一方、少子化が進展しており、また低賃金、重労働により建設業の魅力がなくなったことなどから職種を問わず技能者不足が起きており、特に若年入職者不足が深刻な問題となっています。現場は優秀な人材が必要であり、基幹技能者の育成の重要性が増しています。幸いこの登録基幹技能者の育成は協会の重要な活動の一つであり、資格取得者の数も増え、人材が育ってきており、今後も積極的に取り組んでいくつもりです。

また、トンネルの老朽化が今後、大きな問題になるとの認識を持って、協会としてもメンテナンスの問題に取り組む必要があるのではないかと考えております。

トンネル専門協は1社ではできないことを行政にしっかり発信できる協会になってきており、今後とも意見交換会などの場をもっとつくって行きたいと思っています。



行政講演・意見交換会



国土交通省 土地・建設産業局建設市場整備課労働資材対策室長 塩見英之氏より、国土交通省が優先事項に上げている「社会保険未加入対策推進について」ご講演して頂きました。また、国土交通省大臣官房技術調査課建設システム管理企画室長 高村裕平氏より、「建設生産システムにおける取り組みについて」ご講演して頂きました。

引き続き、野崎会長が座長となり、塩見様、高村様と、施工系会員27名とによる意見交換会が行われました。「登録基幹技能者の評価・活用」「入札制度の改善」「設計、積算、単価等その他(法定福利費の扱い)」「肌落ち防止のために鏡吹付コンクリートを標準積算に組み入れ」「社会保険に関する事」などの5項目を要望し、熱心な意見交換が行われ、相互理解の促進が図られました。



副会長 木部嘉隆より閉講挨拶

本日は長時間に亘って行政講演及び意見交換会が開催され、非常に有意義であったと思います。特に基幹技能者の評価活用につきましては、今後更なる拡充を全国に展開されることを期待する次第です。

賀詞交歓会

《 来賓の方々より 》

国土交通省土地・建設産業局建設市場整備課長 榎本健太郎 様

政権交代後、様々な対策が講じられていますが、その中でも今回特徴的なものは、一般会計の中で公共工事費がかなり増えてきており、けん引役となる皆さんの役割が大きくなるものと思われます。笹子トンネルの事故はインフラの老朽化の現れであり、これからインフラの補修・営繕に関する投資を進めていくことが重要な課題になってきているものと思われます。



厚生労働省労働基準局安全衛生部安全課長 半田有通 様

復旧復興工事による工事量の増加に伴い、事故も増えてきているのですが、幸いにして死亡事故は逆に今の時点では減っております。東北の建設業界の皆さんの絶大なる努力の成果だと思えます。一致団結して事にあたるトンネル専門協ならばきっと無事故のうちに沢山の工事を成し遂げて下さると確信しております。



(一財) 建設業振興基金理事長 内田俊一 様

トンネル見学会に参加し、現場で働いているチームの皆さんの年齢が想像より若いことに驚きました。建設業界は環境が悪く若い人は来ない、高齢化がどんどん進んでいると耳にしますが、若者の視点からは、社会が自分たちを受け入れてくれないと思っているようです。なんとか厳しい環境の中で頑張って、建設産業界の中から「お前達の一生をちゃんと引き受けてやる」という経営者が沢山出てくることを期待したいものです。



(社) 日本建設業連合会常務執行役 谷田海孝男 様

インフラの点検あるいは老朽化した施設の補修等に対して、今年度は予算がかなり増額されました。日本建設業連合会でもゼネコン45社で今後のインフラの大改修に備えてインフラ再生委員会を立ち上げました。改修に向けた技術開発はもちろん、国交省に対し様々な技術提案をしながら、トンネル専門協と手を携えて国民に安心・安全なインフラを提供していきたいと思えます。



多数のご来賓の方々及び全国から参集された会員の皆様には、互いに新年の挨拶を交わし合い、交流を深めて頂きました。野崎正和会長からは「チームジャパンという言葉はありますが、私はチームトンネル専門協として、チーム一丸となって今年もやって行きたいと思っています」との挨拶がありました。



現場見学研修会

平成24年10月26日、27日に、現場見学研修会が三重県の矢頭峠トンネルで開催されました。参加者は協会員46名でした。なお(一財)建設業振興基金の大八木勝彦専務理事と松本尚佳参事にも参加していただきました。



<平田所長>



《工事概要》 工事名：主要地方道一志美杉線(矢頭峠バイパス)道路改良矢頭峠トンネル
発注者：三重県(津建設事務所)
元 請：鹿島・日本土建・勢和特定建設工事共同企業体
施 工：横山工業・山崎建設共同企業体
トンネル延長：L=1,637m
掘削断面積：S=52.7m²
コンクリート吹付：エレクター付きツインノズル吹付機
(鹿島建設・ニシオティーアンドエム製作)
覆 工：覆工セントル10.5m 2基使用

<五百瀬所長・宮地安全部長 質疑応答>

質問	回答
ツインノズル吹付機のメリットは？	断面の大きい所では、吹付時間も短縮でき、非常に有効な機械だと思っている。
TCMダンプは大きいので現場で回転出来ないのでは？	運転席が前と後ろに付いていて、回転せずに走れるようになっている。
切羽は150ℓくらい、現場が非常に明るく感じましたが？	全てLED照明で、15メートル間隔で取付けている。
資格を取ったり、持っている人に対し手当はあるのか？	報奨金の様なものは特にやっていない。逆に必要な資格等を取っていない者にはペナルティーを課すこともある。必須資格としては、高所作業、玉掛け、大型、発破、クレーン、解体、車輛系整地運搬等。

<大八木専務理事 挨拶>

現場作業を担当されている方は、1班で10人弱とのことで、それを昼間と夜間とで作業に当たられており、現場の大変さを改めて感じさせられました。また、ダイナマイトの爆風を背中で感じる事ができたことは、貴重な体験でした。

建設業振興基金は、一般財団法人になったことから、従来に比べ行政の指導が少なくなり、独立性が重んじられるようになりました。今年度中期経営計画を立て、その一環として、第一線で働く方々に話を聞くため現場に直接お邪魔しています。皆様の要望等をお聞きして、お役に立つ組織となることを目指し、スピーディーに対応して行くつもりです。



トンネル施工機械現場管理要員研修会

平成24年度第1回トンネル施工機械現場管理要員研修会

平成24年11月26日、東京八重洲ホールにて開催されました。受講者は17名。

油圧ドリルジャンボ、コンクリート吹付機 ダンプトラック、換気設備についてのトラブル対応の説明と、日頃の悩みや問題点等のディスカッション形式による意見交換が行なわれました。

目的：適正な機械管理を行うことにより機械トラブルの発生低減、安全確保、機械経費のコストダウンを図ること

平成24年度第2回トンネル施工機械現場管理要員研修会

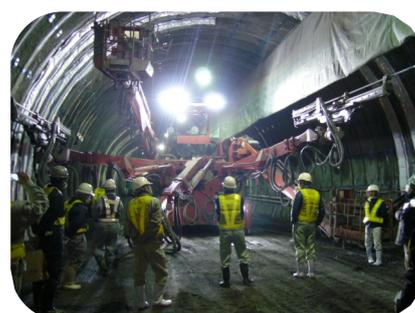
平成25年2月23日から24日にかけて、神奈川県のおさがみ縦貫 葉山島トンネルにて開催されました。1日目はディスカッション形式による質疑応答等・意見交換会、2日目はトンネル施工機械実機研修でした。受講者は19名。

《工事概要》

企業者：国土交通省関東地方整備局 元請：大成建設(株)

施工：成豊建設(株)

工事概要：L=2100m×2本、内空断面積 67㎡、発破工法



10年のあゆみと近未来展望

トンネル専門協は、平成13年7月にトンネル専門工事業の抱えている諸問題解決のため、全国のトンネル専門工業者が集まり設立されました。それから10年を経て、記念として小冊子を作成致しました。10年の歴史と、国土交通省、厚生労働者、建設業振興基金、日建連、当協会との近未来展望についての座談会での貴重なご意見等を記載しております。ご一読頂き今後における経営のヒントにして頂ければ幸いです。



安全優良職長厚生労働大臣顕彰

石田土木(株) 現場管理責任者 有江一徳様
平成25年3月7日(木)に当協会からの推薦で、安全優良職長厚生労働大臣顕彰を受賞されました。おめでとうございます。



登録トンネル基幹技能者講習 合格者

・平成24年度第2回登録トンネル基幹技能者講習(平成24年11月13日～16日、西日本会場) 合格者累計408名

修了証番号	所属組織名	氏名
第12110395	川元建設㈱	佐々木 康輔
第12110396	木部建設㈱	海老子 仁
第12110397	笹島建設㈱	松尾 昭一
第12110398	笹島建設㈱	阿南 順久
第12110399	笹島建設㈱	安部 亨士
第12110400	成豊建設㈱	田中 由則
第12110401	成豊建設㈱	下倉 靖紀

修了証番号	所属組織名	氏名
第12110402	成豊建設㈱	花木 正弘
第12110403	㈱原工業	後藤 啓
第12110404	㈱原工業	下城 康太
第12110405	北新建設㈱	谷内 誠一
第12110406	北新建設㈱	山本 高穂
第12110407	吉田直土木㈱	田村 昌宏
第12110408	吉田直土木㈱	徳満 太

・平成24年度第3回登録トンネル基幹技能者講習(平成25年2月12日～15日、東日本会場) 合格者累計420名

修了証番号	所属組織名	氏名
第13020409	㈱河秀組	木原 正幸
第13020410	木部建設㈱	藤木 賀津広
第13020411	木部建設㈱	菊田 淳司
第13020412	笹島建設㈱	海老原 一哉
第13020413	笹島建設㈱	坂本 幸司
第13020414	笹島建設㈱	上田 純章

修了証番号	所属組織名	氏名
第13020415	㈱ジオダイナミック	大塚 虎雄
第13020416	成豊建設㈱	下倉 靖史
第13020417	藤友工業㈱	飯干 昇
第13020418	藤友工業㈱	坂本 貴之
第13020419	㈱西村組	山下 雅己
第13020420	横山工業㈱	中村 行良

・平成24年度第1回登録トンネル基幹技能者更新講習(平成25年2月22日、東京会場) 受講終了者12名

・平成25年度第1回登録トンネル基幹技能者更新講習(平成25年4月19日、大阪会場) 受講終了者33名

会員動向(平成24年11月～)

○入会 浦口滝澤建設(株) 代表取締役 川島光一(トンネル工事、明かり工事)



事務局便り

○行事予定

- ・第6回定時社員総会 平成25年5月16日(木)
- ・秋季セミナー 平成25年9月19日(木)
- ・登録トンネル基幹技能者講習
 - 平成25年度第1回(西日本会場)：平成25年 7月 9日(火)～ 7月12日(金)
 - 平成25年度第2回(東日本会場)：平成25年11月 5日(火)～11月 8日(金)
 - 平成25年度第3回(西日本会場)：平成26年 2月 4日(火)～ 2月 7日(金)
- ・登録トンネル基幹技能者更新講習
 - 平成25年度第2回(福岡会場)：平成25年 6月15日(土)
 - 平成25年度第3回(仙台会場)：平成25年 7月(日は未定)
 - 平成25年度第4回(札幌会場)：平成25年 8月(日は未定)

この会報に対するご意見・ご感想、又ご入会に関する詳しいお問合せは下記の事務局までお願いします。



一般社団法人 Association of Nihon Tunnel Construction Sub-contractors

日本トンネル専門工事業協会

〒105-0003 東京都港区西新橋1-9-1 ブロードリー西新橋9階

TEL:03-5251-4150 FAX:03-3591-3550 URL: <http://www.tunnel.jp>